HP OMi Management Pack for Oracle WebLogic

ソフトウェア バージョン: 1.00

HP Operations Manager i (Linux および Windows® オペレーティング システム)

リリース ノート

ドキュメントリリース日:2014年9月 ソフトウェアリリース日:2014年5月



ご注意

保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピュータソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HP からの有効な使用許諾が必要です。商用コンピュータソフトウェア、コンピュータソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211 および 12.212 の規定に従い、ベンダの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe® は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft® および Windows® は、Microsoft グループの米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに変更されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。 http://h20230.www2.hp.com/selfsolve/manuals

このサイトを利用するには、HP Passport への登録とサインインが必要です。HP Passport ID の登録は、次のWeb サイトから行うことができます。http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html

または、HP Passport のログインページの [New users - please register] リンクをクリックします。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

サポート

HP ソフトウェアサポートオンライン Web サイトを参照してください。 http://www.hp.com/go/hpsoftwaresupport

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HP サポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

ー 部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passport ユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport ID を登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html

アクセスレベルの詳細については、次のWeb サイトをご覧ください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

HP Software Solutions Nowは、HPSW のソリューションと統合に関するボータルWeb サイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP 製品間の統合に関する詳細なリストやITIL プロセスのリストを閲覧することができます。このサイトの URL は http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp です。

目次

/li Management Pack for Oracle WebLogic リリースノート	
このリリースの新機能	5
インストールについて	6
既知の問題と回避策	7
ドキュメントの更新情報	10
ローカライズとグローバライズ	11
ドキュメントのフィード バックを送 信	12

OMi Management Pack for Oracle WebLogic リリースノート

HP Operations Manager i (Linux および Windows® オペレーティング システム) 向け

ソフトウェア バージョン: 1.00

発行日: 2014年9月

このドキュメントは、HP の最初のリリースの概要です。ここでは、マニュアルやオンライン ヘルプに記載されていない重要事項についての情報を記載していします。このドキュメントの構成は次のとおりです。

「このリリースの新機能」

「インストールについて」

「既知の問題と回避策」

「ドキュメントの更新情報」

「ローカライズとグローバライズ」

サポート マトリックス

インストール要件 および他の製品 との互換性については、サポート マトリックスを参照してください。サポート マトリックスはリリースごとに更新される場合があり、最新版は下記の HP ソフトウェア サポート オンライン Web サイトでのみ閲覧が可能です。

http://support.openview.hp.com/selfsolve/document/KM323488

このリリースの新機能

OMi MP for Oracle WebLogic は HP Operations Manager i (OMi) ともに動作し、Business Service Management (BSM) を使用してユーザ環境で実行中のActive Directory サーバを監視できます。これには次の機能があります。

- 標準設定の管理テンプレートおよびアスペクトは、Microsoft Active Directory のデプロイの可用性と パフォーマンスを監視します。
- インジケータ 状況 インジケータ (HI)、イベント タイプ インジケータ (ETI)、トポロジ ベースのイベント相関処理 (TBEC) ルールは、発生のタイプに基づいてイベントを分類および相関処理し、Active Directory サーバの状況 ステータスを報告します。

インストールについて

OMi MP for Oracle WebLogicは DVD (MPDVD) のほか、電子メディア (e-media) でも提供されています。 OMi MP for Oracle WebLogic DVD と電子メディアには、ソフトウェアと製品ドキュメントが収録されています。 MPDVD を使用して、OMi MP for Oracle WebLogicを Windows または Linux の BSM サーバにインストールできます。

OMi MP for Oracle WebLogic のインストールの詳細については、『OMi MP for Oracle WebLogic インストールガイド』を参照してください。 MPDVD および電子メディアは、英語および英語以外のロケール環境に対応しています。 ロケール要件に基づき、適切なインストールメディアを使用できます。

次の表に、MPDVD と電子メディアに収録されているドキュメントの情報を記します。

ドキュメント	場所	目的
インストールガイド	英語版はMPDVD と電子メディアの次の場所に収録されています。 <mpdvd>\DOCUMENTATION\en</mpdvd>	インストール手順
	VIII DVD VIDOCOINEIN I A TIONNEII	
オンライン ヘルプ	BSM コンソールの [ヘルプ] メニューで利用できます。	次の情報を提供します。
	BSM コンソールから、[ヘルプ] > [BSM ヘルプ] > [Application Administration] > [Operations Management] > [OMi Management Pack for	管理テンプレートの 使用
Oracle WebLogic] に移動します。	Oracle WebLogic] に移動します。	アスペクトおよびポリシーテンプレートの
	OMi コンソールの ジメニューから使用可能。	使用
	OMi コンソールから、②>[全般的なヘルプ] > [管理ガイド] > [管理パック] > [OMi Management Pack for Oracle WebLogic] に移動します。	HI とETI の各インジケータおよび TBEC ルールの使用
オンライン ヘルプの PDF 版	<mpdvd>\DOCUMENTATION\en</mpdvd>	
リリースノート	<mpdvd>\DOCUMENTATION\en</mpdvd>	次の情報を提供します。
		• 主要な機能
		• インストールについて

既知の問題と回避策

各不具合の参照番号は、変更要求 (QCCR)番号です。不具合の詳細は、HP ソフトウェア サポート オンラインをご確認いただくか、HP サポートの担当者に直接お問い合わせください。

タイトル: BSM パッチ 9.25 をインストールした後、BSM ヘルプが表示されない。

説明: いずれかの OMi Management Pack をアップグレード する前 にインストールした場合、または表に示すいずれかの Management Pack をアップグレード後に BSM 環境にインストールした場合、BSM ヘルプとOMi Management Pack ヘルプに互換性がないために BSM 9.25 ヘルプが表示されません。

回避策: この問題を解決するには、以下の手順を実行します。

1. 次の場所に移動します。

Linux の場合:

/opt/HP/BSM/installation/HPBsm925/src/AppServer/webapps/site.war/amdocs/eng/do c lib/Subsystems

Windows の場合:

%TOPAZ_HOME%\AppServer\webapps\site.war\amdocs\eng\doc_lib\Subsystems

2. 既存の Management Pack フォルダのバックアップを取得します。このフォルダの名前は con0xy で、xy は 01 から 16 の間の番号です。以前のバージョンの BSM にロールバックする場合に、このバックアップした Management Pack が必要になります。

たとえば、OMi Management Pack for Hadoop をインストールした後に、Subsystems フォルダに con003 が表示されます。次の表に、特定の Management Pack で使用可能なドキュメント フォルダの名前を示します。

Management Pack	Subsystems で使用可能なドキュメント フォルダ
Apache Web Server	con016
Hadoop	con003
IBM WebSphere	con013
Infrastructure	con002
Microsoft Active Directory	con010
Microsoft Exchange Server	con012

Management Pack	Subsystems で使用可能なドキュメント フォルダ
Microsoft SQL Server	con005
Oracle データベース	con001
Oracle WebLogic	con009
SAP	con007
SAP HANA	con008
SAP Sybase ASE	con015
Vertica	con004

- 3. BSM インストール DVD の OMiMP フォルダから必要な con0xy.zip ファイルを temp フォルダにコピーします。
- 4. con0xy.zipを右クリックし、[展開]をクリックします。
- 5. 展開した con0xy フォルダを次の場所にコピーします。

Linux の場合:

/opt/HP/BSM/installation/HPBsm925/src/AppServer/webapps/site.war/amdocs/eng/do c lib/Subsystems

Windows の場合:

 $\label{lem:localib} $$ TOPAZ_HOME%\appServer\webapps\site.war\amdocs\eng\doc_lib\Subsystems $$$

注: 以前のバージョンのBSM にロールバックする必要がある場合、バックアップバージョンのcon0xyフォルダをSubsystems フォルダにコピーします。

タイトル: 削除された構成アイテム (CI) からプロパティが解決されている場合、Monitoring Automation がそれらの CI からアスペクトをデプロイ解除できない (**QCCR8D30525**)。

説明: Weblogic 検出アスペクトをデプロイ解除すると、CI は削除されますが、Weblogic 検出アスペクトと関連付けられている割り当ては削除されません。詳細については、OMi の QCCR8D30525を参照してください。

回避策: Weblogic 検出アスペクトをデプロイ解除する前に、Weblogic 検出アスペクトと関連付けられている CI 割り当てを削除します。

タイトル: BSM の監視対象外ノードで [ライセンス管理] のライセンス数が更新されない (QCCR8D21568)。

説明: ライセンス数が減っても、BSM サーバの[ライセンス管理] でライセンス数が更新されません。詳細については、OMiの QCCR8D21568 を参照してください。

回避策: この問題を解決するには、QCCR8D21568 のホットフィックスを適用してください。

タイトル: Solaris で libovperl.so の libOvParam ランタイム リンク エラーが発生する (QCCR1A175210)。

説明: OMi MP for Oracle WebLogic の監視をSolaris 管理対象ノードで行えません。詳細については、HP Operations Agent の QCCR1A175210 を参照してください。

回避策: この問題を解決するには、QCCR1A175210 のホットフィックスを適用してください。

タイトル: 標準設定のソリューションで WebLogic データソースが作成されない (QCCR1A173610)。

説明: すべてのWindows プラットフォームにおいて、WebLogic の構成でデータソースの作成およびコレクション マネージャプロセスの開始に失敗します。詳細については、HP Operations Agent の QCCR1A173610 を参照してください。

回避策: なし

ドキュメントの更新情報

このドキュメントの最初のページには、以下の情報が記載されています。

- このソフトウェアのバージョン番号
- ソフトウェアリリース日

更新状況の確認や、ご使用のドキュメントが最新版かどうかの確認には、HP ソフトウェア製品マニュアル Web サイトをご利用ください。

ドキュメントを入手するには、以下を選択します。

- 1. 製品名
- 2. 製品 バージョンリスト
- 3. オペレーティング システム
- 4. 使用する言語
- 5. 表題
- 6. **[開く]** または **[ダウンロード**] をクリックします。

PDF 形式のファイル (*.pdf) を表示するには、Adobe® Reader をインストールしておく必要があります。 Adobe Reader をダウンロードするには、Adobe の Web サイトにアクセスしてください。

ローカライズとグローバライズ

ローカライズとは、特定の地域の市場またはロケールに合うようにソフトウェアアプリケーションを適応させるプロセスを指します。グローバライズとは、グローバルマーケット向けに製品またはサービスを設計して、わずかな修正だけで世界中に販売できるようにするプロセスのことです。

HP は、次の言語でローカライズされた OMi MP for Oracle WebLogic ソフトウェアを提供しています。

- 英語
- 簡体字中国語
- 日本語

HP は、次の言語でローカライズされた OMi MP for Oracle WebLogic ドキュメントを提供しています。

- 英語
- 簡体字中国語
- 日本語

ドキュメントのフィードバックを送信

本ドキュメントについてのご意見、ご感想については、電子メールでドキュメント制作チームまでご連絡ください。このシステムで電子メールクライアントが設定されていれば、このリンクをクリックすることで、以下の情報が件名に記入された電子メールウィンドウが開きます。

Feedback on リリース ノート (OMi Management Pack for Oracle WebLogic 1.00)

本文にご意見、ご感想を記入の上、[送信]をクリックしてください。

電子メールクライアントが利用できない場合は、上記の情報をコピーして Web メールクライアントの新規メッセージに貼り付け、docfeedback@hp.com宛にお送りください。

お客様からのご意見、ご感想をお待ちしています。